

令和5年度 学校運営等に関する評価書

学校名	和歌山市立太田小学校
作成日	令和6年3月12日

1 教育目標

豊かな心を持ち、自ら考え、正しく生きる子どもを育成する

2 学校自己評価についてのご意見

	豊かな心の育成	確かな学力の向上	健やかな体の育成	地域と共にある学校
指標	<ul style="list-style-type: none"> 朝の挨拶をした人数の割合(95%) 掃除を頑張った人数の割合(95%) 読書が好きである人数の割合(80%) 	<ul style="list-style-type: none"> 授業で自分の考えを伝えることができた人数の割合(80%) 週1回以上、自主的に家庭学習を行う人数の割合(80%) 	<ul style="list-style-type: none"> 学校で運動している人数の割合(80%) 学期に1回の避難訓練の実施 	<ul style="list-style-type: none"> 学校の様子がよくわかると答える人数の割合(90%) 各学年で地域との交流を授業の中に入れるようにする。
意見	<ul style="list-style-type: none"> 良いと思います。 礼を正し、場を清め、心を養う滋養分、教育の三要素であると思います。 	<ul style="list-style-type: none"> 良いと思います。 	<ul style="list-style-type: none"> 良いと思います。 保健指導の充実に入っているかも分かりませんが、給食に関する項目があっても良いのでは・・・と感じました。 	<ul style="list-style-type: none"> 良いと思います。 積極的に情報発信に努め地域との連携、地域資源を活用されていると考えます。
意見	<ul style="list-style-type: none"> 学校に行くとしれ違子供達が挨拶してくれて、校内も綺麗で良いです。以前は朝は交代で全校でやっていたのをやめてしまっているのが何となく残念です。 小学生には少し高い指標と感じますが、掃除に関しては、低・中高ともに上まわっていることは素晴らしい。読書もほぼ達成している。取組も良いと思います。 	<ul style="list-style-type: none"> 対話的授業、とても良いと思います。参観でも、申し訳ないけれど、先生が話している、音読しているより、子供達の話し合いの方が興味深くおもしろいです。 毎日の勉強がわかる児童が低学年で80%、高学年がさらに上まわる約90%となっている。家庭学習を行う習慣が高学年には身につけていると感じた。望ましい傾向である。 	<ul style="list-style-type: none"> 昔ながらの縄跳びや鉄棒ではなく、新しい競技を取り入れてくださっているのうれしく聞いています。体育の苦手意識が減る、どれかは得意なことがあると自信をつけていると感じる。 休憩時間に外で遊びたいのは高学年より低学年だと思います。数字の上でもその通りの結果が出ており、低学年が元気な太田っ子の象徴で指標も上回っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ゲストティーチャーの授業がとても良いと思います。 地域との交流はコロナの後で、より増えていると良いですね。 学校便り「太田っ子」は、年齢層を問わず地域に学校の様子を伝える手段として役立っています。記事をつくる学校側には負担かもわかりませんが、毎月の様子がよく分かります。 積極的にボランティア等の人材や地域文化等を活用されていると思います。
果取組に対する意見の検証結果	<ul style="list-style-type: none"> 人から見るとどうかより、子供達本人が「挨拶した」「掃除をがんばった」と感じていることが大切なので、自信につながる結果で良いと思います。 太田小学校の校舎は古いですが、校内はいつもきれいにされている。数字に表れている通り児童の頑張りがよく分かる。挨拶は、私の感じるところではほぼ指標を達成している。 	<ul style="list-style-type: none"> 残りの20%が、自分でそうすることは好きでないと、思っていない事を選んでいるから仕方ないが、苦手だと思っているなら、苦痛になっているなら、どうしたら改善するの話を話合せて下さっていたら良いなと思います。 県学習到達度調査結果を見て、5年生の正答率が県平均を15ポイント以上答えられている。4年生もよく頑張っていると思う。高学年になる程学力が高くなっているのは先生方の熱意が窺える。 	<ul style="list-style-type: none"> 放課後や休日に友達と講演で遊ぶ、子供が減ってきている、各家庭でも休日が子どもと合わない、帰りが遅い等の中、学校で運動させていただけののありがたいです。 スポーツテストを実施しているようなので、その結果と県(市)平均値の比較を見てみたいと思いました。 	<ul style="list-style-type: none"> 学校の発信や子供との時間(話を聞く)がとれているゆりのある親が太田小には多いのを感じます。 保護者へのアンケート7でEと答えた保護者が9.4%思った以上に高い数字に驚きました。A.Bと答えたのが81.7%せめて指標の90%は達成したい。 遠足、社会見学等地域と共に学び健康的な成長を促している。
改善年度に方向性に対する意見	<p>太田小学校の伝統として引き続き頑張りましょう。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 一人では話せないなら、友達と二人で発表させるとか、上手な子の自主勉ノートばかりでなく、単に漢字や計算を並べただけであっても頑張っている子のノートも見本に出してあげてほしい。自分にもあれならできると思えるようなものも。 	<ul style="list-style-type: none"> 中学では、昔の競技を残しているように感じます。それが小学校で経験が少ないとまた難しいのかもしれない。これからも新旧取り混ぜてたくさんの経験をさせてやっていただけたらと思います。 	<ul style="list-style-type: none"> PTA活動を通じてもっと地域との交流を活発化させる事も考えれば良いと思うし、地域の社会資源を利用すればよいのでは?学校に対する協力者は、多く地域に住んでいると思います。 今後は更に地域を活用した学校運営をお願いします。

3 その他のご意見

・太田小の保護者には共働きや裕福な家庭が多いとのこと。であるからこそ、近年の全国的な状況として、登校拒否になる児童は多くなれると思います。彼らは在宅で、自分だけの部屋や、自分だけの家を持つことができていることが多い。顔を常にあわせて「外に出なよ。」「学校に行きなよ。」と言われる事の少ない環境にいたることが出来るから。そして、人と対話することに苦手意識と恐れを抱いています。これからも、それを無くすような授業を続けて行って欲しいと思います。いつも子供達や保護者の為にたくさんのご意見を有難うございます。

・毎朝(?)一生懸命に荷物をもって登校する児童を見ていると、私も勇気づけられ、思わず応援したくなります。昨年4月に入学の1年生、当時後から見るとランドセルが歩いているように見えた子も、日々の成長に驚いています。児童達が元気で楽しそうに登校する太田っ子の姿から、先生方の熱意も伝わってきます。

・学習到達度調査結果は校長先生や先生方の教育指導の結果であり、地域住民としては太田小の学校運営に感謝するところです。校長先生及び諸先生方の熱心な指導を高く評価するものです。